

プラスチック製品製造業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10~11	第三工場より第一工場へイスを取りに行くために廊下に出た際に、廊下に立てかけてあったダンボールが倒れて、その上に乗った際に、滑って転び左手親指と顔面を床にぶつけた。	50	100~299
1	8~9	事業場敷地内において駐車場から事業場へ徒歩で移動している際に、地面が凍結していた所を通ったところ、転倒して腰を打った。	31	50~99
2	21~22	第2プレス工程（製品解体側）で、2人1組で作業中、建材の上のビニールをはがし、ビニールを左手に持ったまま建材を運び、建材を置いた後に歩行している最中に、左手に持ったままであったビニールを自ら踏んで、後ろに転倒し、左肘と左手を地面に強打してしまった。	44	50~99
2	13~14	本社成形工場内にて、成形機の調整作業中、成形機内にある円柱に乗って作業し降りようとしたところ、床が濡れていたため、左足から着地した際に滑り、足首を捻り、負傷した。	20	50~99
2	15~16	床にパレットが落ちていて足が滑ってミシンの荷物を載せる台の角で胸を強打して怪我をした。タンブラーしたのち、紙袋に詰める紙袋を所定の位置に持って置くとしていた時である。	55	—
2	21~22	出張中、懇親会終了後、車に乗り合わせてホテルに戻るために、懇親会会場の駐車場に徒歩で移動中、側溝で足を踏み外し転倒し、左腕を強く打った。	35	50~99
		当社敷地内において、プラスチック製品成型用金型の移動作業中、ハンドリフトの		

3	14~15	上にゴム製の台（60cm×15cm、重量10kg）2個乗せ、その上に金型を乗せてトラックの前まで移動した。金型をフォークリフトで吊り上げて運んで行ったあと、ゴム製の台を片付けるため、ハンドリフトから持ち上げてそのまま後ろへ下がろうとした際、ハンドリフトに左足がつまずき、後へ倒れ強打し、転倒しながらハンドリフトのハンドルで唇の上部も切り負傷した。	53	10 ～ 29
3	14~15	第二工場で梱包作業の際、体勢を整えようとしたとき、床面に左膝を打ちつけた。	61	50 ～ 99
3	8~9	射出成型工場内において、キャスター付き台車（縦600×横400×高さ130mm）に載せた空箱（縦335×横335×高さ240mm）3個を積み重ねたものを持ち上げ、置場に運ぼうと右足を踏み出したところ、空箱を載せていたキャスター付き台車に乗ってしまった。その際、右足を乗り上げたまま台車が前方に滑り、左膝を床に打ち付けた。	60	10 ～ 29
3	21~22	当社工場内にて製品梱包作業中に、梱包した製品をパレットに積もうとした際、誤ってパレットとパレットの間に足を引っ掛け転倒し、左膝部を強打した。	70	10 ～ 29
4	14~15	当社工場内にてバラシ作業中、製品を持っていたため足元が見えず、台車につまずき転倒し左膝を負傷した。	38	30 ～ 49
4	10~11	会社でコンベアをすぐに使用出来るように移動しようとしていて、バランスを崩し転倒してしまい、コンベアで右足を負傷した。	64	10 ～ 29
5	15~16	出張先の工場内において、生産立会いのため工場を見学中にめまいを起こし、後ろ向きに尻もちをつくように倒れ、そのまま左側に倒れ込み、左前頭部を強打した。	59	10 ～ 29
6	19~20	休憩時間に屋外へ出ようと工場内を歩行中、前方に製品を置くための板を発見し、そのまま踏み越えようと足を乗せたところで板が滑り、転倒して右膝を強打した。	39	10 ～ 29

6	8~9	当社工場内において、不良品をコンベアで粉碎しようと、コンベア投入口まで不良品を両手で持って歩いている途中、成形機裏側のエア配管に足が引っ掛かって転倒し、左膝を負傷した。	62	30 ~ 49
6	5~6	当社工場にて、成形機ポッパー内の原料確認をする為に階段を上ろうとしたところ、一段目を踏み外して転倒し、右足首を捻挫した。	44	10 ~ 29
6	8~9	プラスチック成形機の検査台の上で検査を行った後、成形の状態を確認する為、成形機のモニター側へ移動しようとした時、配管部に左足が入り込み、捻じれながら転倒し、左脛を骨折した。	60	50 ~ 99
7	13~14	当該乗務員は夜行高速バスの運行を終え、担当車両を定置場に駐車後、バスから自分の荷物を降ろすため、バス前方に自家用車を止めバスから荷物を降ろしていた。同僚の乗務員も同じく荷物を降ろすため、当該乗務員の後方に自家用車を停車させた。同僚はギヤをパーキングに入れたと思い込みドアを開けたところ警告音があり、あわてた同僚はブレーキとアクセルを間違えて踏み車が前進。車と車の間に当該乗務員が挟まれ負傷したものである。	55	1~ 9
7	14~15	2人で②の材料（略図参照）を設置する際当事者が後ろ向きに下がる様になってしまい、足元に置いてあった材料①に足をとられてしまい後ろ向きにそのまま倒れてしまった。倒れた際、別の材料を置いてあった木製のパレットの端に後頭部をぶつけてしまった。	67	10 ~ 29
7	8~9	車で出勤し社屋へ歩いている途中、駐車場のアスファルトが剥がれていた場所のふちに足を乗せてしまい、足首をひねり左足を負傷した。	49	300 ~ 499
7	16~17	ウェルネス事業部の出荷作業場で、空のダンボール箱を片付けているときに、パレットのダンボール置場の一番下のダンボールが、少し斜めに通路にはみ出していたため、左足を引っ掛けて転倒し、左手首で体を支えることができず、顔面を床にぶつけ負傷した。	58	50 ~ 99
		工場棟において出勤し更衣室に向かうため、1階から2階へ階段を上っていたと		100

7	6~7	き、途中の踊り場で転倒し、壁に背中を打ちつけた。少し痛みはあったが、着替えて仕事をしたところ、痛みがひどくなってきた。	64	~ 299
9	17~ 18	当社工場内にて、クリーンルーム内フロア移動中、足を滑らせ床面に転倒。その際、右側頭部を強打し、負傷した。	50	100 ~ 299
10	14~ 15	お客様の納品スペースにて、トラックより製品2パレット内、奥パレットを引き出す際、けん引棒がパレットへきちんと引っかかってなかった為に、けん引棒が外れてしまい後ろへ転倒。当日途中まで作業できていたが、夜中に激痛と腫れがあり、骨折していた。	59	10 ~ 29
10	10~ 11	弊社工場内で約4mの長物製品を棚から取り出し、近くの出荷場所に2名で運んでいる際に、本人の運ぶタイミングが悪く転んでしまい、その際製品をかばう気持ちから先に左手から地面に着地し、左手を骨折した。	68	10 ~ 29
10	15~ 16	台風通過後の強風時に事業場内の1F南の大扉前で、干したタオルを回収し、両手に抱えて建物内に戻る途中、足元に置いてあった園芸用のネットが強風にあおられ足に絡まり、前のめりで転倒し負傷した。	59	50 ~ 99
12	14~15	作業台横に設置しているエアホースに足を引っ掛けてしまい転倒し、骨折した。	52	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html